



妙信山良政寺だより

奉祈祷 世界平和・万民和楽

謹んでお見舞い申し上げます
併せて皆様の安寧をお祈りいたします
南無妙法蓮華經

秋の彼岸会法要

十一月一日より始まる壱百日間の大荒行は、最初の三十五日は「自行」とよばれ、三時間毎に一日七回の水行、朝夕二食の白粥をいただきます、ひたすら読経に明け暮れ、自らの五段の邪氣（死霊、生霊、野狐、疫神、呪詛）の障りを教化し、自らの罪障消滅に勤めます。三十六日目以降は「化他行（けたぎょう）」といい、日課の七回の水行、読経に加え、初行、再行、参行、再々行、五行、参籠（六行以上）と修行回数に応じて祈祷相伝があります。併せて面会が許され、信徒へのご祈祷が厳修されます。
二月十日、大荒行成満。苦行を修めた自信に加え、全身に蓄えた経力と福德力を携えて出行。ご祈祷に勇猛精進いたします。

十二月十五日（日）

午後二時

納講会・ご祈祷

感染症予防対策を行った上で参拝者の安全に配慮してお勤め致します

大荒行願満祈祷処として

大荒行堂（千葉県・大本山法華経寺内）は、祈祷根本道場といわれ、日蓮宗では、ここでの修行を修めなければ信徒にご祈祷することを許しません。

住職は、令和五年二月十日、大荒行六百日を成満。日蓮大聖人より脈々と伝わる祈祷相承の奥義を伝授され、日蓮宗修法師範の允許をお受けしました。

先代、静境院日幸・上木龍明僧正のご指南。大荒行壱千日満行、師父龍聖阿闍梨日風・戸田教進僧正の祈祷法とその情熱を受け継ぎ、更なる祈祷の奥儀を体得する為、本年、大荒行七百日目に入行し、修法に磨きをかけ、後輩行僧の訓育に勤めます。

住職・沙門日秀の身は、大荒行堂にありますが、心は、良政寺に繋ぎ、大荒行願満祈祷処として益々の寺門隆昌の為に精進して参ります。

秋の彼岸会・最上稲荷報恩祭

九月二十三日（祝）午後一時三十分より永代供養墓・秋の墓前法要、午後二時より彼岸会法要、引き続き最上稲荷報恩祭を感染症予防と参拝者の安全に配慮して、最上稲荷山・大荒行堂にてご修行されました富安妙照上人（福山市・妙蔵寺住職）、由利妙安上人（加古川市）にご出仕いただき厳修致しました。彼岸会法要にて、お申し込みの六尺大卒塔婆を読み上げ、卒塔婆、大経木も懇ろに読み上げて施餓鬼供養を勤めました。最上稲荷報恩祭では、最上三尊のご威光倍增を祈り、檀信徒各家の家運隆昌、福祿寿円満の御祈祷をお勤め頂きました。

大荒行成満祈念 常唱の会

良政寺本堂にて、世界平和と国土安穩、国家安全、万民和樂を祈りましょう。そして大荒行堂に全国より参集した百十八名の荒行僧が覚悟を以て世界と日本の現状を打破するために祈る大荒行に心を寄せ、皆様でお題目をお唱え下さい。心身健康の増進が望めます！

常唱行について

感染症予防対策を行った上で参拝者の安全に配慮してお勤め下さい。

① 新しい『良政寺修行帳』をお渡しいたします。各自で常のハンコを一座修了ごとに押してください。

② 勤行時以外には、**法名を授与いたします**

③ 常唱行を終えてお帰りの時に、『集計表』に一座ごとにシールをお貼りください。

④ 御一人でご修行の場合は、太鼓をお打ちください。

⑤ 複数人ご修行の太鼓は、基本一名です。音が合う場合は複数台お打ちください。

⑥ 叩き方は、**妙・法・蓮・華・経**の五打打ちです。

年末大掃除

◎十二月一日(日) 九時半〜
何方でもご参加いただけます。一年の感謝を込めて、お給仕の功德をお積み下さい。

信唱の会 (お題目と瞑想)

お朔日にお題目を一心にお唱えして、日頃たまった心の垢をおとし、心身を調べて、本仏との感応を体感下さい！
※イスに座っての参加もできます。
何方でもご参加いただけます。

◎十月一日【参加者(敬称略)】井上光右、青木朝子、岡田祐香里、清水真知子、為田悦子、友田チエ子、小田和子
◎次回令和七年三月一日(木) 午後一時

信読の会 (お経の拝読と法話)

四の巻『勸持品第十三』
法華經一部經・訓読(読み下し)を共にお読みして、法華經の世界の素晴らしさを感じて頂けるように法話があります。【参加無料】
◎九月十日【参加者(敬称略)】岡田祐香里、小田和子、清水真知子、友田チエ子、長瀬光成、長瀬裕子
◎次回令和七年三月十日(月) 午後一時

作務の会 (準備会)

行事の事前準備をお願い申し上げます。何方でも参加下さい。昼食をご準備します。
十月十一日【給仕者(敬称略)】濱口順吉、井上光右、

岡部健二、為田悦子、清水真知子、友田チエ子
お給仕誠に有難うございました

◎次回 十二月十三日(金) 午前九時半

てらヨガ【参加費】五百円

ヨガ体験をされませんか？何方でもご参加下さい。
二月十五日【参加者(敬称略)】鈴木康孝、廣田侑紀、平山知佐、平山梓、山本百合恵

◎次回 十月十七日(木) 午後二時〜

◎次回十一月二十一日(木) 午後二時〜

修法日誌

《九月》二十七日、渡邊様ご祈禱。秋篠様(富金原家) 仏壇閉眼供養。二十九日、伊澤様仏壇遷座閉眼供養。三十日、近畿教区修法師会・会長会議・研修会(堺市・本山妙國寺)。
《十月》一日、信唱の会。三日、全国修法師懇話会・中部教区名古屋大会出席。四日、大阪市修法師会役員研修、役員会出席(滋賀県・喜登閣教会)。六日、龍王堂年大祭(尼崎市・武庫之荘龍王堂)。七日、伊澤様仏壇遷座閉眼供養。八日、(株)塩浜工業大阪支店様・月例安全祈願。北畑家・家祈禱。九日、山本家墓仕舞供養。野村様ご祈禱。

大黒天御縁日 十月二十七日

大黒様の沐浴ご祈禱を勤めます。親大黒様の下に御里帰り下さい。
二十六日夕刻にまでにお寺に持参下さい。